

## 第 45 回 筑波大学オリエンテーリング大会 参加同意書

2026 年 1 月 3 日制定

実行委員長 美濃部遼・中嶋啓太

私は、本大会が自然環境の中で行われるオリエンテーリングであり、その特性上生じるリスク（※別ページ「想定されるリスクと対策」参照）や、完全には予期できないトラブルが起こりえるスポーツであることを十分に理解したうえで、参加します。参加にあたり、以下の事項を誓約・同意します。

### ◎エントリーによる同意の効力

本大会への参加申し込み（エントリー）の完了をもって、本規約および別紙「オリエンテーリングで起こりうる一般的なリスクと対策」のすべての内容を理解し、同意したものとみなします。

### ①ルールとマナーの遵守

主催者が定めたすべてのルール、注意事項を遵守し、立入禁止区域への侵入禁止など環境保全および地域住民への配慮を徹底して大会に参加します。年齢・性別等の申告に虚偽はありません。

### ②健康管理と自己判断

大会当日の体調が優れない場合は、自主的に参加を見合わせます。競技中は自身の健康管理に十分注意し、体調等に異常が生じた場合はすみやかに競技を中止します。

### ③【重要】ココヘリ（山岳検索サービス）の着用義務と管理

本大会 Day2 の安全対策として主催者より貸与またはご自身で持参いただく「ココヘリ」発信機を、競技中常に正しく着用することを誓約します。いかなる理由があっても、ココヘリを所持・着用していない場合は出走できない（出走停止となる）ことを承諾します。

貸与された発信機はフィニッシュ後に必ず返却します。万が一、私の過失により発信機を紛失・破損させた場合、または未返却の場合、実費として金 5,500 円を弁償することに同意します。

#### ④装備品の携帯義務

安全管理上、主催者が指定する必携装備を必ず携帯して出走します。

#### ⑤傷病・事故時の対応と費用負担

大会開催中の負傷・疾病・事故について、応急処置を受けることに異議はありません。  
なお、その後の治療や補償等については、主催者が加入している傷害保険の適用範囲内とし、それを超える金額や責任については主催者に請求しないことを承諾します。

#### ⑥相互扶助の義務

競技中に傷病者や動けなくなっている他の参加者を発見した場合は、自身のタイムを犠牲にしてでもただちに競技を中止し、救助活動および大会本部への連絡（他走者への伝令等）を行います。

#### ⑦免責事項

貴重品や手荷物の紛失、盗難について、主催者は一切の責任を負わないことを承諾します。また、天災・荒天・疫病・社会情勢等、主催者の責に帰さない事由による開催縮小・中止の場合、参加費の返金が行われないことを承諾します。

#### ⑧個人情報と肖像権

主催者が取得した個人情報を大会運営のために使用すること、および大会中の映像・写真・記録等がメディアや主催者の広報媒体に掲載されることを承諾します。

☐ 私は上記内容および次ページの「想定されるリスクと対策」を確認・同意のうえ、本大会に参加します。

☐ （18歳未満の方）私は上記内容に同意し、保護者の同意を得たうえで本大会に参加します。

## ＜オリエンテーリングで起こりうる一般的なリスクと対策＞

※必ずお読みください

### 1. 道迷いと遭難

現在地を見失った場合は、むやみに動き回らず、周囲の地形を確認してください。トレインを囲む大きな道路や明確な特徴物を利用し、現在地を把握するよう努めてください。日没等の危険があるため、フィニッシュ閉鎖時刻までに戻ることを最優先してください。

### 2. 気象・気候によるリスク（3月開催特有の注意）

3月は天候により気温が急激に下がることがあります。特に雨天時や発汗後の風による「低体温症」は命に関わります。必要があれば、吸汗速乾性のインナーやウインドブレーカーの着用など、防寒対策を万全にしてください。また、気温が低くても発汗により脱水症状に陥る可能性があります。喉が渇く前の水分補給を心がけてください。

### 3. 外傷・ケガのリスク

急斜面や不整地での転倒、滑落、踏み抜き等により、骨折や捻挫、外傷を負う危険があります。長袖・長ズボンの着用、底のしっかりした靴、手袋等の着用を強く推奨します。

### 4. 動植物によるリスク

Day2のフォレスト競技では、クマやイノシシ等の野生動物に遭遇する可能性があります。遭遇した場合は刺激せず、静かに離れてください。また、かぶれる植物や、マダニ等の害虫がいる可能性があります。肌の露出を極力控えてください。

### 5. 全身疾患・体調急変

オリエンテーリングは高負荷なスポーツです。心臓への負担や低血糖のリスクがあります。体調に不安がある場合は、勇気を持って出走を取りやめる、または途中で棄権してください。

### 6. 緊急時の対応

Day2の必携品である山岳捜索サービスの「ココヘリ」は滑落等で意識を失った場合でも、早期発見を可能にするための発信機です。必ず一番外側のウェアに近い場所に装着してください。傷病者を発見した競技者は、ただちに競技を中断し救助に向かってください。その後、手分けをして大会本部へ連絡を行ってください。

【参考】ナビゲーションスポーツのための安全ガイド（日本オリエンテーリング協会）  
[https://www.orienteering.or.jp/wp-content/uploads/2023/06/safetyguide\\_5.pdf](https://www.orienteering.or.jp/wp-content/uploads/2023/06/safetyguide_5.pdf)